



病院理念 『地域とつながり安心・信頼の医療を提供します』

院長ごあいさつ

暖かい日が続き桜も満開を過ぎ散り始めている4月、新しい年度を迎えました。新型コロナウイルス感染症は第8波が過ぎ、収束に向かいつつありますが、まだ油断ならない状況です。当院は海部・津島地域での役割として発熱患者の対応、入院が必要な方への入院治療の提供を行ってきました。今後も新型コロナウイルス感染症の終息に向けて皆様とともに医療の提供を続けていきます。

当院の役割として感染症だけでなく、一般急性期患者の対応があります。地域の医療機関などから紹介されたがん、肺炎、脳血管疾患、循環器疾患、腎、内分泌疾患、骨折等の外傷などに対して必要な検査を行い、手術等侵襲的な治療を提供しています。2022年度はコロナ禍においても1,575件の手術を手術室で行い、844件が全身麻酔下の手術でした。昨年10月より常勤の麻酔科医が3名となり、非常勤の医師とともに、より安全な手術を行えるようになりました。救急車の受け入れは発熱患者の対応で一時お断りが増えましたが体制を整え、2022年度は2,905件受け入れを行いました。今後さらに受け入れを増やしていきます。

当院は地域包括ケア病棟を48床有しており、急性期医療が終わってもすぐに在宅への移行が困難な方の入院治療継続を行っています。地域包括ケア病棟は在宅医療を行っている患者の後方支援病院としての役割もあり、安心して在宅医療を継続できるように在宅医療継続に不安がある時に入院加療できるよう受け入れていきます。

病院完結型医療ではなく、地域完結型医療を目指し地域の医療機関、介護施設等とお互いの役割を認識し、通院可能であれば地域のかかりつけ医で対応していただき、入院加療が必要な時はすぐに当院で対応します。急性期の医療が終わり安定した後は地域に戻り、かかりつけ医で治療継続をしていただく。当院では地域医療センターを中心に津島・海部医師会、歯科医師会、薬剤師会、介護施設等とも連携を図り、早期に地域に戻れるよう退院支援を行っています。

今後も病院内だけでなく、地域全体での多職種による患者さんを中心とした質の高いチーム医療を提供し、海部・津島地域に住んでよかったと思っただけのよう頑張っていきます。当院の理念である“地域とつながり安心・信頼の医療を提供します”に基づいて“津島市民病院が地域に必要とされ、なくてはならない病院”であり続けるよう努力していきます。

院長 神谷里明





人事異動（医師）

◆採用（4月1日付）9名
よろしくお願ひします。

腎臓内科部長兼人工透析センター一部長兼臨床工学技士室長 古田 慎司
循環器内科主任医長 辺 奈理
呼吸器内科主任医長 佐藤 健太
病理診断科医師 市原 亮介
脳神経内科医師 谷本 由佳
脳神経内科医師 加藤 暉康
放射線科医師 中島 晴菜
外科医師 宍戸 大斗
整形外科医師 湯浅 仁貴

◆退職（3月31日付）8名
大変お世話になりました。ありがとうございました。

副院長兼統括内科部長兼感染対策部長 中尾 彰宏
副院長兼脳神経内科統括部長兼医療安全管理部長 山名 知子
病理診断科部長 横井 豊治
救急医療部長兼臨床研修センター長 松永 宏之
眼科部長兼視能訓練士室長 浅井 景子
腎臓内科医師 井上 昌俊
整形外科医師 則竹 洋和
放射線科医師 木下 知子

お知らせ

当院の診療受付時間は、緊急・救急の場合を除き、下記のとおりとさせていただきます。

受付時間外に来院される際は、お手数をお掛けしますが、事前に当院の担当医へご連絡の上、患者様をご案内くださいますようお願いいたします。

○診療受付時間

午前8時～午前11時30分（土・日・祝日・年末年始のぞく）

《添付資料》「市民病院医師プロフィール R5.4」
「外来診療医師一覧表 R5.4」
「各科医師一覧表 R5.4」

津島市民病院 地域医療センター
TEL 0567-28-5151
FAX 0567-28-6653（地域医療センター専用）
<http://www.tsushimacity-hp.jp>

